

52円切手のご支援を頂ければ幸いです。FAXでのご返信も大歓迎です。



2015年1月31日
厚木市立病院 竣工式・内覧会



市民と共に筋を通す。
現職と共に将来世代が
引継げる厚木を創る。

神奈川県議会議員 **ともかず さとう知一**
sato-tomokazu.com

厚木市寿町1-2-3-101 (電話:070-6407-3910)

活動報告No.156

新市立病院竣工

民主党県議団副団長 さとう知一

厚木市を含む県央地域は、
県内の保健医療圏で唯一、
「救急救命センター」となる
病院がなく、県下でも救急
医療機能が、特に低い地域
でありました。

厚木市立病院は、県から
無償移譲、移管されました。
私の市議時代も市立病院
の整備運営特別委員会委員
でありました。

ICU新設を「新病院建設
を決定した小林常良市長」
に対して要望しました。
市立病院から産科が撤退
した際は、私自身も現役の
産科医である義姉を通じ、
働き盛りの女性医師を紹介

し、産科復活に繋げました。
県議就任後も予算委員会
等で厚木市立病院への支援
を強く求めて参りました。

小林常良市長
県の施策展開については
厚木市他、基礎自治体との
強い連携が欠かせません。
これからも小林市長との
連携を密接に取りながら、
高齢化する県央地区の救急
医療体制構築を進めます。

トモカズ

〒243-0003
厚木市寿町1-2-3-101

神奈川県議会議員
さとう知一事務所 行

TEL&FAX 046-221-5544

お名前	
ご住所	〒 ー 厚木市
お電話 (携帯電話可)	

神奈川県政やまちづくりに関して、普段感じているご意見など、皆さまのお声をお聞かせください。

おひとりでも多くの方に県政レポートをお届けしたく
思います。県内在住の方をご紹介します。

お名前	
ご住所	〒 ー 厚木市
お電話	

お名前	
ご住所	〒 ー 厚木市
お電話	

お名前	
ご住所	〒 ー 厚木市
お電話	



FAX やメールでの送信も大歓迎です。
E-mail:sfc310@hotmail.com

神奈川県議会議員

民主党県議団 副団長

さとう

45歳

知一
ともかず



医療・福祉・
景気対策

略 歴

厚木生まれ厚木育ち。45歳。
日大藤沢高校・慶応義塾大学・早稲田大学大学院・卒業。修士論文テーマは「厚木の環境と農業政策」。大学と大学院の学費は全て、慶応義塾奨学金ほか3つの奨学金により、自力調達し卒業。

神奈川県議会役職

民主党県議団 副団長（次席） 総務政策常任委員会

その他役職

慶応義塾大学 SFC研究所 上席所員（訪問）
早稲田大学 大隈塾フェロー
慶応義塾全国議員連盟 副代表（全国副代表）
神奈川県環境審議会委員 / （公社）宅建協会県央支部顧問
神奈川県社会福祉審議会・民生委員審査専門委員
厚木市消防団員 / 厚木青年会議所シニアクラブ / 野菜ソムリエ

献血回数

現在156回（16歳から継続中）

民主 号外
PRESS MINSHU

民主党プレス民主編集部

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988（代表）

本紙 定価 1部 100円（消費税込み）年間購読料 3,000円（送料含む）